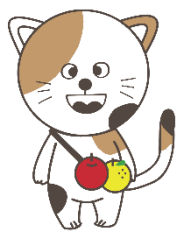
 【いいたん基礎教養通信 vol.12】みなさんこんにちは。いいたん基礎教養通信第十二号(最終号)です。一年間、毎月発行させていただきました。さしあたり今回を最終号として、今後は、また科目のリニューアルなど新しいお知らせのある時に臨時号をお届けできればと思います。

いいたん基礎教養は、専門学校にはない幅広い学びの実現を目指す 30 程度の科目群です。

2019年度 開設科目

	人間の理解	人間と社会	自然と生活	外国語	自己表現	キャリア
基礎教養科目	美しく生きる	日本国憲法	生活と化学	英語	スポーツと健康	キャリアデザイン
	心理学	教育学	生物学	英会話	音楽	地域社会学
	哲学	倫理学	環境と人間	ドイツ語	美術	基礎コミュニケーション
		介護福祉の基本	科学史			文章表現
			数学基礎			生活の中の経済
						情報処理
						簿記論Ⅰ・Ⅱ
						社会貢献活動

一番上の列、「人間の理解」「人間と社会」「自然と生活」「外国語」「自己表現」「キャリア」と書かれているのが「分野」、高校でいうと「教科」のようなものです。たとえば、「地理歴史科」という「教科」の中から、みなさんは世界史 A という「科目」を必修で学んで、そのほかを選択で学んだのではないのでしょうか？



そうそう、世界史は必修だったにゃん。そのあと日本史世界史地理から選んだにゃんね！

いいたんでは、学科や専攻によって異なりますが、○分野以上の科目を履修してください、全部で●単位以上履修してください、という履修ルールがあります。これは必修科目の分野数や単位数とは別に履修することになります。

【訂正とお詫び】この箇所にも誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。



必修もあるけど、それ以外は選べるにゃんね。分野数と単位数をうまく満たすように選ばないとだにゃん。

資格や免許の勉強をする過程で自然に条件を満たしていることもありますけど、念のためにちゃんと自分で条件を満たせるか確認しながら履修計画を作成するといいですね。



学びたいものと、卒業のために必要なもの、資格や免許のために必要なもの、そういったものがうまくかみ合うように計画できるとベストにゃんね！

いいたんで基礎教養をしっかり学ぶことを通して、あなたはきっと一回り大きくなれることでしょう！そんな基礎教養をみなさんもいいたんで学んでみませんか？

ご愛読ありがとうございました！またお会いできますよう！



またね！
いいたんで会おう
にゃん！